化学農薬を使用しない除草体系「水田用除草機、除草技術」

(株)オーレックR&D (九州ブロック)

技術概要:無農薬・有機栽培において一番の課題は雑草対策といわれている。

株元は稲と雑草の両方が存在する為、機械除草では稲にもダメージ

を与えてしまう事が課題となる。

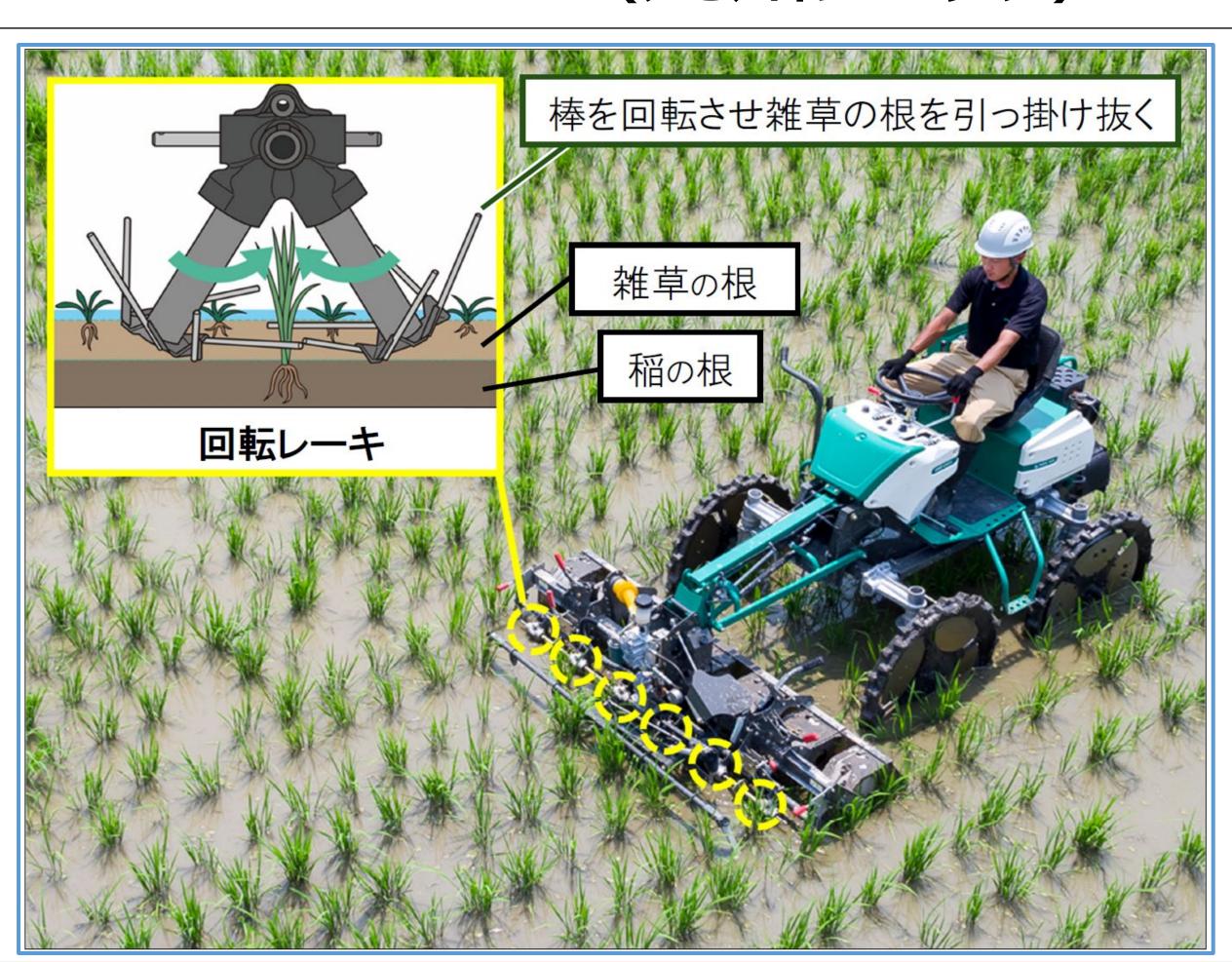
本技術は稲と雑草の根の深さの差を利用し、浅い層を回転式レーキ

で掻く事でその課題を解決した。

品目:水稲

技術分類:除草

導入効果:除草に掛かる労力、時間の削減



技術導入・普及時の問題点

雑草の稲の生長具合により適正な

- ①回転レーキの回転速度
- ②作業深さ

が異なる。

また、③適正な除草タイミングがある



解決に向けた取組

- ①回転レーキの回転速度を車速連動 & 調整可能
- ②作業深さ制御を <u>電子制御</u>とする事で安定して作業が可能となった。

また、③適正なタイミングである「稲の活着後なるべく早く」を推奨



紹介動画①↓ (約1分)



紹介動画②↓ (約5分)

